

(様式1)

2長教第1964号

令和2年8月5日

文部科学大臣 殿

長久手市長

吉 田 一 平

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

長久手市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成28年度～令和元年度（4年間）

（担当）

長久手市教育委員会教育総務課

住所：愛知県長久手市岩作城の内60番地

電話：0561-63-1111

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

H29年度実施分:平成30年6月 評価委員会開催、平成30年8月 評価結果を決定
H30年度実施分:令和元年6月 評価委員会開催、令和元年9月 評価結果を決定

(2) 評価の方法

- ・外部有識者2名を含む評価委員会が評価する。
- ・外部有識者の評価後、教育委員会で評価する。
- ・教育委員会及び評価委員会により決定した評価を市議会で報告する
- ・市ホームページで公開する。

4. 総合的な所見

- ・建築後40年以上経過し老朽化が進んでいるため、迅速に対策することができた。
- ・工事内容のほとんどが、騒音・振動を伴う工種があるため、授業や学校行事などへの影響を考慮し、夏休み期間を有効活用するなど、学校運営に支障を限りなく少なくする工事・作業工程を組むことができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

- ・長久手市立長久手中学校は設置から40年以上経過した校舎であったが、機能回復という目的を達成することができた。
- ・施設整備計画の目標に掲げる平成30年度までに完了することができた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

--

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
長久手中学校(Ⅱ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	H29.6～H30.3	H30.3.19		
長久手中学校(Ⅲ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	H30.6～H31.3	H31.3.1		